

※金額は、万円未満切捨

予算可決 50億9225万円

### 国民健康保険 特別会計

## 一般会計から1億5000万円を繰り入れ

#### ！ 当初予算のポイント

予算額は、26年度より5億484万円増加。今年度も財源不足を補うため1億5000万円を一般会計から繰り入れている。国保加入世帯は、2月1日現在で町内全世帯の約4割に当たる6037世帯。特定健康診査の受診率と特定保健指導の向上、ジェネリック医薬品の普及啓発、慢性腎臓病予防を目的とする保健指導事業などにより、医療費の適正化と効率的な運営に努める。



合わせて200人以上が参加したラジオ体操教室 (写真は3月18日・総合体育館)

予算可決 5億6362万円

### 下水道事業 特別会計

## 男衾駅周辺地区で 面整備を実施

#### ！ 当初予算のポイント

26年度に設計した第2処理分区(男衾駅周辺地区)の面整備を行うとともに、同地区のまちづくりと整合性を図るため、公共下水道計画の期間変更等の手続きが進められる。

予算可決 3億3560万円

### 後期高齢者医療 特別会計

## 健康審査やドック費用の助成を維持拡大

#### ！ 当初予算のポイント

町では、運営主体である埼玉県、保険料納付通知書の送付と徴収、給付申請などの窓口事務を行っていく。また、高齢者の健康維持と介護予防などのため、従来の健康増進事業である健康診査や、人間ドック費用の助成に加え、新たに脳ドック費用への助成も開始する。同時に助成額を拡大し、最大3万5000円までとする。日常的な健康の保持増進事業の一環として、町で実施するふると健康体操などの健康づくり事業も、引き続き取り入れていく。

#### ！ 反対 討論

1万円の引き下げで安心して医者にかかれる保険料の設定を 田母神節子議員  
病気のときくらいは安心して医者にかかれるよう、国民皆保険の精神に基づいた料金の設定を行うことが必要。保険証はすべての人に渡し、保険料を支払うことが困難な人には、支払える額を支払ってもらい、高い延滞金については町独自の対策を考える必要がある。

予算可決 8808万円

### 農業集落排水事業 特別会計

## 水洗化率の向上と施設の維持管理に努力

#### ！ 当初予算のポイント

今市、用土中央、折原各地区施設の適切な維持管理に努める。折原地区では、26年度に実施したアンケート結果を踏まえ、維持管理組合と連携しながら、水洗化率のさらなる向上を図られる。



配水管の布設替えを引き続き実施

#### ！ 賛成 討論

取り組むべき課題へ重点的に措置されている 鈴木詠子議員  
医療費は増加する一方、被保険者数は減少傾向にあり、税収の増加が見込めない状況である。このような中、歳出面では、特定健康診査の受診率向上策や人間ドック・脳ドック費用の助成拡大など、取り組むべき課題への重点的な予算措置が措置されており、大いに評価できる。

#### ！ 反対 討論

75歳以上の医療費を無料にし、早期発見・治療で安心の医療確保を 田母神節子議員  
国保から切り離され、埼玉県の広域医療に組み込まれ、情報がほとんど入っていない。全国7位という高い保険料で、滞納者は1万8000人を超えている。今までの滞納額は11億円、積立金は85億円、値下げができるはず。また「特別軽減」の廃止の動きも出ており、廃止により3倍から5倍の値上げになる。

#### ！ 賛成 討論

高齢者の増加と医療の高度化により医療費も増大傾向にある 神田 崇議員  
制度自体は広域連合による運営だが、高齢者の疑問にすばやく答えられるのは町の担当窓口であり、引き続き親身な対応を願いたい。国では高齢者への応分な負担を求めるとも議論しているが、急激な負担増とならないよう広域連合との連携を密にするなど適切な対応を要望する。

予算可決 13億4007万円

### 水道事業 特別会計

## 昨年度に引き続き水道事業ビジョンを策定

#### ！ 当初予算のポイント

将来にわたって安心・安全な水道水を供給するために、昨年度に引き続き水道事業ビジョン策定を進める。道路改良工事等の公共事業に合わせ、配水管の増設、布設替えを行うほか、老朽管の更新を計画的に進める。

#### ！ 反対 討論

使用料に見合った料金(基本料金)の設置を 田母神節子議員  
国は高齢化の中で水道料金(家庭用)が低く、水道会計が赤字経営が増加する傾向にあるため、水道事業新ビジョンを掲げ、家庭用料金の値下げはすべきでないという方向を出している。水は、生きていくために不可欠のもの。10mの基準を創設し、使用料に見合った料金の設定をすべきだ。

#### ！ 賛成 討論

安定給水に努めているほか、収益的収支バランスも適切 津久井康雄議員  
公共事業に合わせた配水管の布設や漏水事故の防止、震災対策を踏まえた老朽管更新事業の計画的な推進、適切な水質管理を行い清潔な水の安定給水に努めていることがうかがえる。また、健全な財政運営に必要な収益的収支のバランスについても適切であることが認められる。

次のページは「条例の制定・改正でこうなります」

特定保健指導…生活習慣病予防健診(特定健診)を受けた後に、メタボリックシンドロームのリスク数に応じて、生活習慣の改善が必要な方に行われる保健指導のことです。

布設替え…水道設備においては、主に配水管の取り替え工事を指します。